JAさくらんぼひがしね

2026 8 No. 201



JA-SAKURAMBO HIGASHINE
東根市農業協同組合
Facebookはこちら!

令和８年産　さくらんぼを振り返って

多難な幕開けを執念でカバー

○今年度は一部地域での凍霜害や開花期間中における「佐藤錦」と受粉樹の開花時期のズレが発生しました。さらに例年より小花数が少なく、マメコバチの大幅な減少や前年の高温干ばつの影響も重なり、例年以上に結実しにくい環境でした。

しかし生産者の徹底した受粉作業やレンタル蜂の導入など対策が功を奏し、見事にこの危機を跳ね返し過去２年を大きく上回る結果となりました。

出荷経過

・紅さやか　　：５月24日　初出荷　　前年より３日早い
・佐藤錦　　：５月29日　初出荷　　前年より４日早い
・やまがた紅王：６月10日　出荷開始　前年より５日早い
・紅秀峰　　：６月11日　出荷開始　前年より５日早い

○収穫直前の降雨により実割れの発生が見られたものの、着色期から収穫期にかけては天候に恵まれ昼夜の寒暖差もあったことから仕上がりは良好で、高温による品質低下も少なく、順調な生育・収穫となりました。

○収穫は６月７日頃（満開後47日）から本格化し６月14日（満開後54日）に最大日量42.4ｔを記録しました。

販売動向

「紅さやか」の出荷は前年より早く、売場づくりに不安があったものの、市場への的確な情報提供により売場は確保され、堅調な販売となりました。佐藤錦については着色が良かったことから期待通りの前進出荷となりましたが地方市場から予想を上回る、安価なフードパック転送品の流通などにより市場では厳しい販売環境となりました。

また、過去２年間の不作により「今年も無いのでは」「高温で痛むのでは」という店側の不安感が拭えず、売場拡大に影響を及ぼすなど次年度への課題も残る結果となりました。

〈７月10日時点出荷実績〉

本年累計出荷数量	前年出荷数量	前年対比
807.7ｔ	508.9ｔ	158.7%

〈次年度への反省課題検討事項〉

１．成らせることの重要性（安定した出荷の大切さ）

【霜対策】　散水氷結法・燃焼資材による温度管理・コーティング剤散布など
【受粉対策】天候が悪い時の人工受粉の徹底・訪花昆虫の導入や保護・受粉樹の増植など
重要性を再認識し、継続して実施することが求められます。

２．高温対策の必要性

近年、収穫期の高温傾向が常態化しつつあります。事前に対策を万全に整えましょう。
「着色を待つ」管理から「品質を重視した計画的な収穫」への意識転換

○適期を見極めた「早期収穫・早期出荷」
○雨除けハウス内で温度上昇を抑える新たな被覆材の検討
○遮光資材やホワイト反射シートの活用による果実温度抑制

来年の花芽形成時期であるこの夏についても高温が予測されています。双子果発生や高温障害の軽減に向けて関係機関一体となって対策に取り組んで参ります。

３．収穫後の管理徹底

褐色せん孔病対策として収穫後防除を徹底し花芽の充実を図りましょう。

「６月の旬はやっぱりさくらんぼ！」
と多くの消費者に喜んでいただけたことと思います。この勢いを次年度へ繋ぐためにも
～ 生産者一丸となって「さくらんぼ産地」を守りましょう‼ ～

「よってけポポラ」今年のさくらんぼを振り返って

果樹王国ひがしねのシーズンを代表するさくらんぼ。今年もよってけポポラには続々と出荷され、多くの消費者の皆さまにお買い求めいただきました。ご利用いただいた皆さま、そして出荷会員の皆さまに、心より感謝申し上げます。

６月の実績は、よってけポポラ開設以来となる月間最高客数（レジ通過）98,443人と月間最高売上４億6500万円を記録しました。開店前から行列ができる日も多く、期間を通して店舗は大変なにぎわいとなりました。

出荷量も前年を上回り、その一粒一粒に込められた思いと技術に支えられ、今年も高品質なさくらんぼを安定して店頭に並べることができました。

シーズン中は、テレビ局各社にも取材していただき、店内のにぎわいや多彩な品ぞろえが放映されました。この報道をきっかけに認知が広がり、県内外から非常に多くのお客様にご来店いただく結果となりました。この圧倒的な集客増が呼び水となり売上の伸長に大きく寄与いたしました。産地と消費者をつなぐ情報発信の力を、あらためて実感しました。



今年の成果は、ひとえに出荷会員のたゆまぬ努力と、日頃からよってけポポラをご利用いただいている皆さまのおかげです。来シーズン以降も、より一層の品質向上とサービス充実に努め、「また来たい」と思っていただける直売所づくりを進めてまいります。

旧長瀞支所でお別れ会を開催
～地域の農業発展の歴史を胸に～

支所統合再編計画に伴い令和４年に廃止された旧長瀞支所。令和８年５月の理事会において解体による処分計画が承認されたことを受け、７月３日（金）、旧長瀞支所にてお別れ会が執り行われました。当日は、当該地区の農事実行組合長・副会長や歴代の農協役員が集まり、長年地域に親しまれた建物との別れを惜しみました。

解体前の神事を執り行った後、松浦組合長は挨拶で「地域住民の心のよりどころであった長瀞支所を、残念ながら解体することとなった。しかし、この事務所が果たしてきた地域農業発展の役割やその精神は、建物がなくなっても引き継いでいく」と、事務所への感謝とともに今後の事業への決意を新たに述べました。

その後、参加者はそれぞれ長瀞支所時代の懐かしい思い出を語り合いながら、最後の別れを告げました。なお、解体工事は７月より開始され、10月中旬に完了する予定です。







ＪＡさくらんぼひがしねニュース

NEWS!

令和８年度　山形県さくらんぼ「紅秀峰」品評会



６月19日（金）ＪＲ山形駅東西自由通路を会場に開催され、当ＪＡからは５００ｇ化粧箱３点、５００ｇ×２バラ詰８点が出品されました。

入賞者は次の方々です。おめでとうございます。（敬称略）

《総出品点数36点》

☆５００ｇ化粧詰

優　賞　斉藤　穣（神町）

☆５００ｇ×２バラ詰

優秀賞二席（山形県果実研究会長賞）

伊藤　大地（大富）

優　賞　植松　真二（大富）

平澤　幸樹（大富）

㈱ＳＡＫＵ－Ｌａｂｏ

早坂　正道（神町）

☆最高糖度賞　バラ詰の部

植松　真二（大富）　27・9度

NEWS!

JAさくらんぼひがしね杯
第19回さくらんぼカップ（U－12）サッカー大会開催



６月27日（土）、28日（日）の２日間にわたりＪＡさくらんぼひがしね杯　第19回さくらんぼカップ（Ｕ－12）大会が開催されました。東根さくらんぼを広く発信するため、東根市サッカー協会４種委員会が主催し、県内外から28チームが参加となりました。

両日は天候に恵まれ、暑さに負けず全力でプレーする選手たちによる、２日間の熱戦が繰り広げられました。

各チーム代表者に参加賞として晩生種の紅秀峰を贈呈しておりましたが、今年は果実の生育と着色が早く、早期の収穫出荷となったため、十分な数量を確保できませんでした。代わりに全チームへ「さくらんぼサイダー（１ケース）」を贈呈いたしました。

試合結果は次のとおりです。

優　勝　つばさキッカーズ

準優勝　マリソル松島ジュニア

第三位　ＡＣジュニオール

第四位　北村山ユナイテッドＦＣ

NEWS!

農機センター展示会を開催



７月10日（金）、農機センター格納庫前に特設会場を設置し、数多くの農業機械展示会を開催しました。

猛暑日となりましたが、58名ものお客様にご来場いただきました。受付では記念品と冷えた飲み物をお配りして熱中症対策を万全にし、来場者は各メーカーの担当者から商品の説明と操作方法のアドバイスを受けていました。

格納庫内や屋外にはスプレヤーや草刈機・耕運機等、多数展示し実際に試乗したり、手に取りながら商品の購入に関して検討商談が行われました。同時に会場内では金融部による、農機具購入時のローン手続や農作業における共済内容の説明も行われました。

NEWS!

やすらぎ東根村山ホール感謝祭開催

7月12日(日)、やすらぎ東根村山ホールにて感謝祭を開催しました。

当日は時折、雨が降る中でしたが、469名のお客様に来場して頂きました。

会場内では、人形供養の他に抽選会、キッチンカー出店、歌謡ショーなど、楽しいイベントが開催されました。

その中でも、歌謡ショーのゲストには「工藤綾乃」さんをお迎えし、たくさんの観客で大盛況となりました。

ご協力頂いた供養料は、児童施設に寄付させて頂きます。

ご来場いただいた皆様ありがとうございました。









NEWS!

よってけポポラ庄内メロンフェア開催

よってけポポラでは7月11日(土)～12日(日)の2日間、JA鶴岡「もんとあ～る白山店」を招いて、「庄内メロンフェア」を開催しました。

メロン売り場では「アンデスメロン」、「鶴姫レッド」をはじめ他にも香りが強く白い果肉で珍しい品種の「オギメロン」も並び、試食販売が行われました。試食したお客様からは「甘くておいしい」、「すごく良い香りでおいしそう」との声を多くいただき大変好評でした。

よってけポポラでは今後も魅力ある旬のものを販売してまいります。



フルーツセンターの再編・更新に関する アンケート集計結果のご報告

この度は、標記アンケートの実施にご協力いただき、誠にありがとうございました。フルーツセンターの老朽化に伴い、今後の施設と機械の再編・更新に向けた指針とさせていただきます。集計結果の概要を以下の通りご報告いたします。

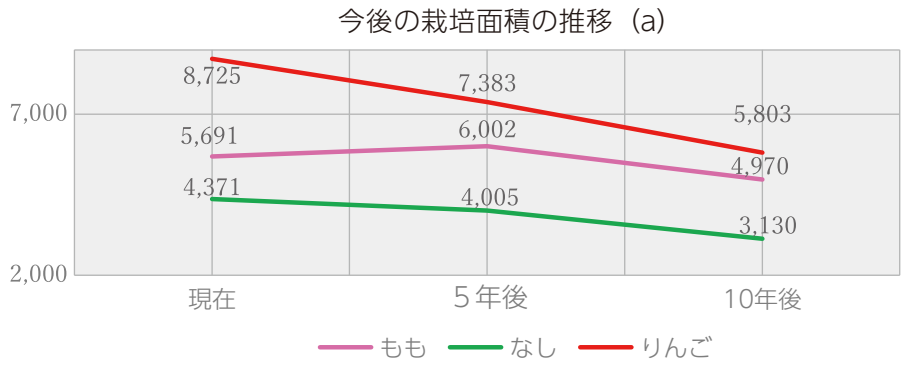
■調査概要

調査期間：令和８年３月13日～４月３日

調査対象：管内果樹生産者

回 答 数：559名　うちさくらんぼのみ栽培者99名（回収率73%）

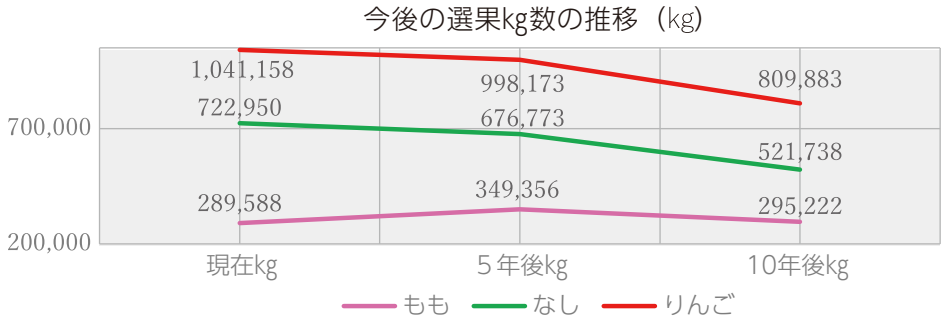
Q １．現在の栽培面積と今後の栽培面積の推移



（10年後の割合）

もも	現在 5,691a	→	５年後 6,002a	→	10年後 4,970a	87%
なし	現在 4,371a	→	５年後 4,005a	→	10年後 3,130a	71%
りんご	現在 8,725a	→	５年後 7,383a	→	10年後 5,803a	66%

Q ２．フルーツセンターへの年間出荷量の推移



（現状から見た10年後の割合）

もも	現在 289,588kg	→	５年後 349,356kg	→	10年後 295,222kg	101%
なし	現在 722,950kg	→	５年後 676,773kg	→	10年後 521,738kg	70%
りんご	現在 1,041,158kg	→	５年後 998,173kg	→	10年後 809,883kg	77%

Q ３．現在のフルーツセンターに対して、改善が必要だと感じる点

１．選別精度（目選果＝色、形状、傷の判別）の向上	95 pt
２．内部品質（糖度、酸度、褐変等）の判別導入	78 pt
３．荷受から選果までの時間の短縮	71 pt

4．選果データの迅速な提供（スマホでの確認など） 100 pt
5．予冷庫・貯蔵庫の拡充 22 pt
6．特にない 148 pt
7．その他
- 規格外品の扱い方（個人へ精算、返却など）
- 経費の削減（利用料、コンテナ利用料、予冷料含む）
- 品質の維持（果実同士がぶつからない選果機、選果速度）
- 選果基準と目揃え基準の相違
- 販売価格の上昇（ギフト拡充、他産地に左右されない販売方策）
- 機械共選の精算の早期化
- 選果場の労務環境の整備（空調、労務者勤務体制）
- コンテナの汚れ対策
- 情報のネット化　など

Q 4．新施設に導入の必要性があると思う機能

1．最新のAIカメラによる選別（より正確な格付け） 110 pt
2．高性能内部品質センサー（糖度保証・内部障害検索などによるブランド化） 76 pt
3．自身での予備選果なしでの選果場搬入（生産者の作業省力化） 106 pt
4．生産管理工程表のデジタル管理（トレーサビリティ対応） 44 pt
5．自動箱詰機等による作業短縮（労働力不足対策） 87 pt

Q 5．施設更新・高機能化に伴う選果利用料の増額許容範囲

1．販売価格の上昇や労務費の削減があれば、一定の増額は許容できる 173 pt
2．ある程度の増額は許容できるが、急激な増額は賛成できない 134 pt
3．金額にかかわらず、最新鋭の機能を優先すべき 13 pt

Q 6．フルーツセンターの再編・更新に係るご意見、ご要望

- 出荷量は少なくなる一方だと思うので､必要最低限でいいのでは｡若い生産者の負担にならない進め方。
- 選果機の定期的な更新を願う。人手不足の現在、選果場の必要性は高い。
- 設備の稼働率を最大化する最小の投資額を検討。
- ３か所から１か所への集約。または、隣接市と共同設備とするなどの検討。
- 安定した価格保証があれば出荷する組合員は多くなる。農家には業者が入っているので品質の良い果物を集めるのは大変だろう。
- 手数料が高くなるだけでは納得できない。再編のメリットを説明すべき。
- 更新料や手数料・横持運賃を上げないでほしい。農業者に支払う手取りを上げてほしい。
- 機能強化するから負担増ではなく共選経費の圧縮を検討すべき。
- 品目によっては各営農センターでの受付を辞め、横持運賃の発生を抑え、経費削減を図る。
- 格外の発生が多い方への連絡の迅速化。
- 投資回収、作業生産性向上及び売上単価アップ等を見込むと、最低これくらいの出荷量があればキロ当たり現状より手取りが増えるような試算があれば良い。
- もも晩生種（幸茜・伊達白桃・さくら白桃・青空むすめ）の統一は出荷しやすい企画。
- 桃などの品質劣化が早い品目が、今より選果・出荷が遅れることのない様考えてもらいたい
- コンテナ使用に対するマナーを守ってほしい。（組合員各人）
- さくらんぼも原料出荷できるような選果機能があるとよい。
- 農家のための農協であり続けてほしい。　など

皆様からいただいた貴重なご意見・ご要望は、今後の選果場運営の参考とさせていただきます。

令和６年産米　最終精算について

「令和６年産米最終精算金」について、下記の通りお知らせ致します。

精算金は、令和８年７月17日に振り込みを行っています。

なお、最終精算金は、「はえぬき（紙袋）１等米」で1,850円／俵、支払合計額は23,850円／俵となりました。

○　**品種別（紙袋１等米）の精算について**　（円税込／俵）

	はえぬき	つや姫	雪若丸	コシヒカリ	あきたこまち	ひとめぼれ	ササニシキ	ヒメノモチ
仮渡概算金	22,000	23,600	22,100	21,800	21,300	21,300	21,300	15,000
最終精算金	1,850	1,290	1,782	2,580	2,566	2,566	2,568	6,368
支払合計額	23,850	24,890	23,882	24,380	23,866	23,866	23,868	21,368

○　**精算内容「はえぬき（紙袋）１等」**　（円税込／俵）

項　目	内　容	
販売価格		25,364
①販売額合計		25,364
共同計算経費	保管料、荷役料、需給調整費、安全安心検査費用、仮渡金利息	426
販売手数料	ＪＡ手数料	1,033
検査手数料	農産物検査料	55
②控除額合計		1,514
仮渡概算金	紙袋１等米22,000円／俵	22,000
③仮渡金合計		22,000
④最終精算支払金額	①－②－③	1,850

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

令和９年１月の農業委員および農地利用最適化推進委員の改選に伴い、候補者を募集します。

◎農業委員

◆募集人数　19人
◆任　　期　３年（令和９年１月25日～令和12年１月24日）
◆報 酬 額　40,000円／月
◆主な業務　毎月の委員会や農業委員会総会に出席し、農地の貸借、売買、転用申請などの審議、決定を行うほか、農地の調整、現地調査、遊休農地の発生防止・解消、地域計画等の話し合いについて、農地利用最適化推進委員と連携した活動などを行います。

◎農地利用最適化推進委員

◆募集人数　14人（東部地区４人、中部地区４人、西部地区６人）
◆任　　期　３年（令和９年１月25日～令和12年１月24日）
◆報 酬 額　25,000円／月
◆主な業務　農地の調整、現地調査、遊休農地の発生防止・解消、地域計画等の話し合いについて、農業委員と連携した活動などを行います。

《農業委員・農地利用最適化推進委員共通》

◆募集期間　８月４日（火）～31日（月）必着
◆応募方法　「推薦」または「一般応募」のどちらかでの応募となります。農業委員会事務局に備えてある所定の様式に記入の上、期間内に提出してください。
応募資格などの詳細は、市ホームページをご覧ください。
なお、募集の中間・最終状況は、市ホームページで公表します。
◆申 込 先　東根市役所農業委員会事務局農政係（市役所４階）
TEL42-1111（内線3711）

▼市ホームページはこちらから

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。



いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなどのサービスを一時休止させていただきます。

休止日／時間

2026年	(土)	(日)	(月)
8.15(土)16(日)	21:00	8:00	

休止するサービス

JAバンクのATM 県内	JAバンクのATM 県外	他金融機関・コンビニなど提携ATM	JAバンク アプリ プラス・JAネットバンク（法人含む）	ジェイデビット
×	×	×	×	×

対象地域 北海道、宮城県、秋田県、山形県、福島県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、石川県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、高知県

●青森県、岩手県、新潟県、茨城県、群馬県、千葉県、静岡県、富山県、福井県、京都府、三重県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、九州各県および沖縄県は休止日時が異なるため、JAバンクホームページをご確認ください。

利用可 右記の点にご留意ください

- 振込については翌営業日扱いとなります。
- ペイジーの取引（公共料金などの収納サービス）についてはご利用いただけません。









ご自身やご家族の保障など
これからのプランを一緒に考えてみませんか。

お近くのJAまで
お気軽にご相談ください!

JA共済

7月契約

一時払終身共済 平28.10

ご加入いただける年齢	0~90歳
ご契約例	加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円

一時払共済掛金※1 (令和8年7月現在)
1,000,000円
予定利率 2.6%

一生涯保障 死亡共済金
一時払共済掛金との差額 533,905円
1,533,905円

一時払介護共済

ご加入いただける年齢	40~75歳
ご契約例	加入年齢:60歳(男性) 一時払共済掛金:100万円

一時払共済掛金※1 (令和8年7月現在)
1,000,000円
予定利率 3.0%

介護共済金※2・3 一時払共済掛金との差額 1,076,291円
2,076,291円
死亡共済金
元本保証※4
1,000,000円

※1 予定利率とは、共済掛金積立金(将来の共済金等をお支払いするために、共済掛金の中から積み立てられているお金)を運用する際に適用されるあらかじめ定められた利率をいいます。予定利率は、金利情勢に応じて毎月1日に設定され、月末まで同一となります。このため、ご契約される月によりお払込みいただく共済掛金が変動(増減)する場合があります。なお、ご契約時の予定利率は、共済期間を通じて固定して適用されます。現在の共済掛金については、「掛金シミュレーション」にてご確認いただくか、お近くのJAにお問い合わせください。※2 責任開始以後の生じた病気またはケガによる場合に限ります。※3 介護共済金をお支払いした場合は、ご契約は消滅します。※4 死亡共済金における元本保証であり、早期にご解約される場合には、お支払いする返れい金がお払込みいただいた共済掛金を下回ることがあります。
■この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご確認ください。
また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。

●お問い合わせ先 JAさくらんぼひがしね
本店・東部支店・西部支店 [26069990115]

組合長と語る会のごあんない

組合員皆さま方の色々なご意見・忌憚のないご意見を頂戴したく年間を通し意見交換の場を設けております。参加ご希望の方は、下記により申し込み頂きたくご案内申し上げます。

〇聞いてみたい質問、いま聞いてほしいこと一緒に語り合いませんか。
〇これからの東根市農協について語り合いましょう。

◇実 施 日　実施日　　令和８年８月７日（金）10：00～
◇場　　所　東根市農協　本店　２階　組合長室
◇申し込み　電話0237-43-1111　FAX0237-43-1110
　　Ｅメールsoumu@jahigashine.or.jp

※参加ご希望の方は、令和８年８月３日（月）までお申し込み下さい。
※申込先着順となりますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

司法書士による登記相談会のお知らせ

不動産センターでは各種登記に関する相談会を月１回実施いたします！
令和６年４月より相続登記の申請義務化が始まりましたがお悩み事はありませんか？
この機会に登記の専門家とお話してみませんか？もちろん相談料は**無料**です！

いずれくる相続に備えたい

８月の予定
日時：令和８年８月28日（金）13：30～
場所：東根市農協　本店　小会議室
定員：３名　１名当たり１時間程度

登記が面倒で放置している…

親が亡くなったけど、相続がうまく進まない…

そもそも相続登記義務化でどうなったの？



ご予約はこちら
⇒☎0237-43-1125（不動産センター）
※予約制とさせていただきます。
令和８年８月24日（月）までご予約ください。

理事会だより

第４回理事会　　**令和８年６月26日**

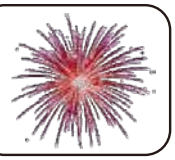
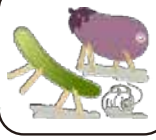
◆議　事◆

(1)　令和７年度業務及び財産の状況に関する資料（ディスクロージャー誌）の縦覧等にかかる対応について
(2)　マネロン・テロ資金供与に関する取組状況について
　①　有効性検証結果および改善計画について
　②　マネロン・テロ資金供与対策にかかる取組計画および優先取組事項について
　③　マネロン研修計画について
(3)　組織役員、組合員弔慰見舞規程の一部変更について
(4)　子会社の設立発起人会について
(5)　夏季賞与支給について
(6)　長期大口貸出について
(7)　令和６年産米最終精算について

◆報告事項◆

①　５月末残高試算表について
②　第１・四半期末事業取扱実績について
③　規程等に基づく定期報告について
④　事務ミス等の発生状況について
⑤　令和７年度末財務モニタリングの報告について
⑥　個人情報等漏えい等事故の発生について
⑦　大口貸出先の経営状況報告について
⑧　地方公共団体に対する貸出について
⑨　令和８年度第１・四半期余裕金運用状況にかかる報告について
⑩　特別金利貯金「夏の貯金感謝祭」について
⑪　農機センター農業機械展示会について
⑫　やすらぎ東根村山ホール感謝祭について
⑬　園芸情勢について
⑭　マネロン・テロ資金供与に関する取組状況について
⑮　フルーツセンターの再編・更新に関する意向調査について

よってけポポラ イベントカレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 ROYCE'移動販売車	3	4	5	6	7	8 だだちゃ豆フェア
9 だだちゃ豆フェア	10 だだちゃ豆フェア	11 だだちゃ豆フェア	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

盆花フェア（山の日）

8日(土)～11日(火)
JA鶴岡 もんとあ～る
だだちゃ豆フェア

山形県鶴岡市の特産品のだだちゃ豆
夏バテの栄養補給に！
冷た～いビールのお供に！

令和7年度産 お米販売価格(税込)

はえぬき	精米5kg	3,000円
	玄米30kg	15,000円
つや姫	精米5kg	3,600円
	玄米30kg	18,000円
雪若丸	精米5kg	3,200円
	玄米30kg	16,000円
もち米	精米1.5kg	1,380円

営業時間 9時00分～17時30分

7/29(水)～3日(月)
ポポラにロイズがやってくる！
ROYCE'移動販売車 来店

北海道のチョコレート工場から
ロイズだけの美味しさを
ぜひこの機会にお買い求めください

8日(土)～16日(日)
盆花フェア

お盆用の切花をたくさん取り揃えています

トルコキキョウ　ケイトウ
小菊　アスター　などなど

※状況によりイベント内容が変更になる場合がございます。

令和８年７月24日８月号　編集･発行 東根市中央東三丁目7番21号　東根市農業協同組合 総務部☎43－1111㈹　印刷 中央印刷㈱村山支店